

「喜界島のジオを知る体験教室」

第一回…喜界島の大地とジオパーク

ジオパーク認定推進員 土屋純子

公民館講座の一つ「喜界島のジオを知る体験教室」が、喜界島サンゴ礁研究所の鈴木倫太郎先生をお迎えして5月27日にスタートしました。第一回目のテーマは「喜界島の大地とジオパーク」でした。このジオパークとはジオ（大地・地球）とパーク（公園）を組合せた言葉で大地の公園を意味し、国連のユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が進める事業の一つです。現在、喜界町は日本ジオパークの認定を目指しています！ジオパークはその地域のあらゆる自然・文化遺産と関連した地質遺産を活用する取り組みです。

ジオパークに認定されるためには、喜界島の個性を明らかにすることが大切です。喜界島の成立ちはとても個性的で、「隆起」という持ち上がる力によって出来た島です。そして、今後の喜界町の発展のために、その個性を教育や農産品の価値向上などの様々な取り組みに活かして、島を盛り上げていきたいと思っています。

この講座は、喜界島のことをより深く知ってもらうための講座です。第一回は、島の成立ちを学びました。次回は、

サンゴを学び、海へサンゴを実際に行きます。そして、9月には島の特産品であるゴマの収穫体験、11月にはサンゴの石垣の修復体験を予定しています。いずれも一日目に座学で知識を深め、その翌日には現場で本物を体験するプログラムです。この講座の様子は、広報きかいで紹介していきます。そして是非皆さんと一緒にジオパーク認定を目指していきたいと思っています。

次回は【一日目7月29日（土）座学…喜界島の海とサンゴ】【二日目7月30日（日）体験…サンゴを見に行こう！】です。二日目の午前は泳ぎの苦手な方は歩きで、午後はスノーケリングのどちらかで直接サンゴを見に行きます。

